

## 平成28年度 第3回学校協議会

日時 平成29年2月2日（木） 15：40～17：00

- 委員紹介
- 座長あいさつ
- 校長挨拶

### ○協議

#### ① 進路の状況について

(委員) 本校と共生と分けた表にした方がわかりやすい。

学校経営計画の目標は本校生の80%ということだがこの割合に共生の分はいれていないのか。

(校長) 本校のみの数値を記述しているが共生も連携して進路指導をおこなっている。

(事務局) 外部に資料を出すときは共生の分も含めた数値で提出している。

#### ② 平成28年度「学校教育自己診断」分析結果について

(事務局) 回収率は 生徒 90.4% 保護者 90.3% 教職員 100%であった。

(委員) 性に関する学習はどのような内容か。

(事務局) 年に3回、性に関する指導委員会で検討した年間計画をもとに実施している。内容はパーソナルスペース、自分の性の変化、異性について、男女の交際、妊娠等ある。

(委員) 教職員の集計について、低い項目についてどのような対応を考えているのか。

(事務局) 研修の報告会を今年度中に計画している。掲示板を整備し研修内容の発信をする等、情報共有する場を作っていきたい。

(委員) 自立活動の内容を十分理解して、その内容に従って目標をたてていただきたい。他の教科と自立活動の関係、自立活動を意識した教科活動をしてください。

(事務局) 横断的、系統的にできるようにシラバスの見直しが必要と考えている。

(委員) 保護者は進路関係のどのような情報をもとめているのか

(事務局) 各自治体の説明会、会社等の情報がほしいという方はいた。学校近辺の情報は連絡会等で入ってくるがそれ以外の地域は正直なかなか入ってこない部分はある。

(委員) 保護者独自で動いていかないとだめな面もあるので保護者の積極的な動きを促す取り組みもしていく必要がある。

(事務局) 資格を取るためにはどうしたらいいか、この事業所を見学したい等個別の申し出にはすべて情報提供している。今後も行っていく。

(委員) 卒業後のアフターケアについて 将来的にいつまで続けられるのか。離職の時の対応、相談について、保護者が亡くなられた時など アフターケアをどのようにとらえているのか。

(事務局) 今年度夏休みまで1回、夏休み中1回おこなった。いつまで実施するかは検討しているところで、各企業との関係で変わるが、基本的には何か学校に問い合わせがある場合は動こうと考えている。その際には障がい者就業・生活支援センターと連携をとりながらおこなう。

### ③ 学校祭のアンケートについて

(事務局) よかったという評価が多かった。来年度も単独開催であるが摂津支援学校と連携できる部分をさぐっていく。

(委員) 集客が少なかった。それにむけての努力をしていただきたいと思った。

(事務局) PRの仕方をさぐっている。摂津支援に声かけも必要。単独開催になったことで教育課程に位置付けて、舞台発表の企画書等の作成など生徒の自主性をうながす取り組みができるようになったのは良い点である。一般の方の見学を来年度は朝から入場可能にする予定。

(委員) 地元の人へのPRは、パンフレット配布を自治会に言っていただければ貼り出す。地元としては学校がどうなっているか知らない、災害の避難場所にもなっているので1回見に行こうとなるとよいと思っている。

### ④ 平成28年度「学校経営計画及び評価」について

(委員) 個別の教育支援計画に合理的配慮の項目、内容を明記させた方がいい。

(校長) 項目は作っていないが 合理的配慮にもとづいておこなっている。

(事務局) 「配慮を要する事項について」という項目はある。配慮事項が誰にでもわかるような様式で作っている。

(委員) 個別の移行支援計画はあるか。

(事務局) 保護者から合意を頂いて就職先、就ボツなどにひきつぎしている。

(委員) アビリンピックに出場していていい結果を出しているので書いた方がいい。触れていないのはもったいない。

(校長) 来年度の経営計画に入れる。

### ○本日のまとめと終わりの挨拶

協議いただいた内容は来年度に生かしていく。

学校協議会ご出席ありがとうございました。